

広報

昭和62年11月15日発行

麻生

No.396
'87 11



麻生町民憲章

- 歴史を大切にし、文化を高め
明るい町をつくりましょう。
- 自然に親しみ、
水と緑の美しい町をつくりましょう。
- きまりを守り、
ふれあいのある町をつくりましょう。
- 健康で働き、豊かな町をつくりましょう。
- 地域活動に進んで参加し、
住みよい町をつくりましょう。

主な内容

- 町の財政事情書 P 2.3
- 町の文化財 P 4
- 消防操法大会 P 5
- 保健婦だより P 6

町の財政事情を お知らせします

昭和六十二年度上半期

昭和六十二年度上半期（九月末日現在）の麻生町の財政事情をお知らせします。

一般会計は、当初三十二億九千四百七十九万九千円を計上しましたが、その後五千七百十八万五千円の追加補正を行い、九月末日現在で三十三億五千百九十八万四千円になりました。

特別会計では、国保特別会計で二百六十万円、老人保健特別会計で千十萬円のそれぞれ追加補正を行っています。各特別会計の九月末日の予算額は次ページのとおりです。

農業関係としては、豊かな農業環境をめざし、新農業構造改善事業、農村集落センター整備事業などが進められています。

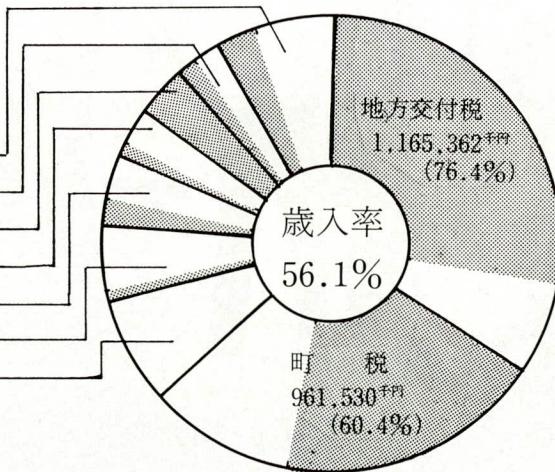
生活環境の整備では、第二簡易水道事業の行方・小高地区における配水管布設工事が行われています。

工しています。

(1) 一般会計予算

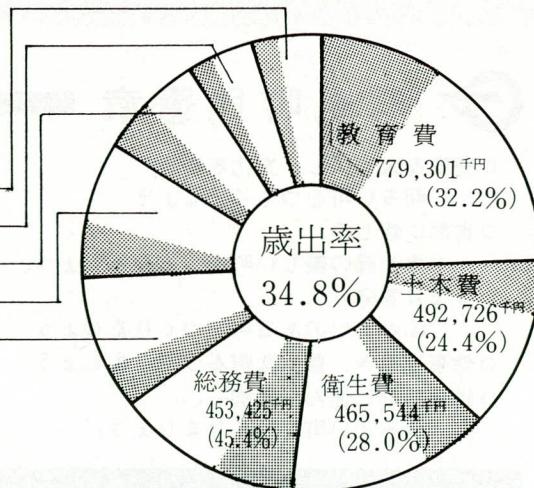
数字は予算額
■ (%)は執行率

その他の	247,592千円 (34.4%)
娯楽施設利用税交付金	92,000千円 (46.1%)
繰越金	128,014千円 (136.6%)
国庫支出金	128,083千円 (21.5%)
諸収入	169,643千円 (39.5%)
県支出金	197,060千円 (6.2%)
町債	262,700千円 (0.0%)



予算額 3,351,984千円
町の収入 1,880,386千円
町の支出 1,167,510千円

その他の	115,271千円 (48.3%)
消防費	176,135千円 (44.4%)
公債費	230,415千円 (43.0%)
民生費	313,143千円 (43.7%)
農林水産業費	326,024千円 (27.6%)



教育施設では、年次計画で進められている運動広場の整備のほか、大和三小校庭の整備、麻生中屋体大規模改修などが行われています。

土木関係では、道路改良事業として小高・井貝・富田・矢幡地内の道路改良、臨時地方道整備事業として、根小屋

のなか、歳入歳出とも均衡のとれた財政運営に努めています。今後とも町財政に対するご理解ご協力をお願いします。

*町の財産については、財産台帳の整備により前回数値と比較して土地が四千三十平方米の減、建物が二千四百九十二平方米増となっています。

また、公表の様式を変更させていただきました。

(3) 町の財産**(1) 土地及び建物**

	名 称	土 地	建 物
行政財産	庁舎	7,039m ²	2,086m ²
	学校・幼稚園	262,544	33,059
	社会教育施設	128,981	6,237
	町営住宅	22,702	4,381
	公園	29,349	49
	その他の施設	47,579	1,295
普通財産	白帆荘	1,642	2,125
	宅地	27,245	760
	山林	80,613	—
その他		44,941	—
合 計		652,635	49,992

(2) 出資による権利

登録国債担保権	5,000千円
株券	8,606
出えん金	8,442
出資金	46,210
寄託金	855
預託金	1,111
合 計	70,224

(3) 基 金

財政調整基金	410,391千円
土地開発基金	120,514
し尿処理場建設基金	124,950
国民年金基金	68,759
診療報酬支払準備基金	81,852
合 計	806,466

(4) 町民の税負担

税 目	町 全 体			一世帯の 調定額
	調定額	収入済額	収入率	
町民税	450,427千円	223,511千円	49.6%	108,042円
固定資産税	444,434	257,529	57.9	106,604
軽自動車税	17,005	15,638	92.0	4,079
特別土地保有税	28,763	20,640	71.8	6,899
国民健康保険税	640,373	230,394	36.0	196,313

(2) 特別会計予算

(%) は予算に対する執行率

1. 国民健康保険事業

予算額	1,165,787千円
収入	485,194千円 (41.6%)
支出	400,435千円 (34.3%)

2. 老人保健事業

予算額	832,747千円
収入	344,451千円 (41.4%)
支出	292,913千円 (35.2%)

3. 簡易水道事業

予算額	423,972千円
収入	72,600千円 (17.1%)
支出	46,144千円 (10.9%)

4. 下水道事業

予算額	26,327千円
収入	14,211千円 (54.0%)
支出	4,820千円 (18.3%)

5. 公平委員会

予算額	282千円
収入	316千円 (112.1%)
支出	65千円 (23.0%)

6. 白帆荘運営事業

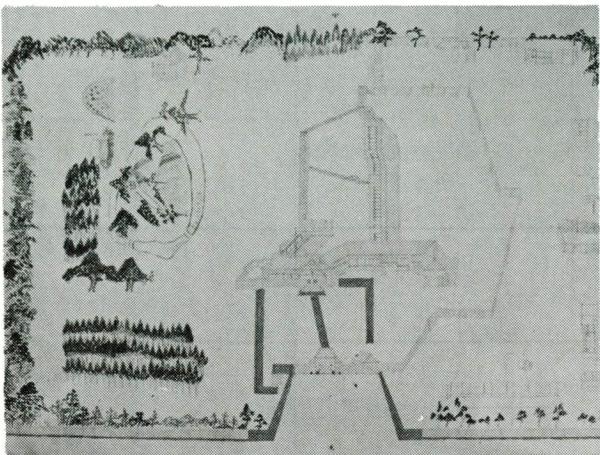
事業収益予算額	249,900千円
収入	90,627千円 (36.3%)
事業費用予算額	249,900千円
支出	96,613千円 (38.7%)

(4) 町 債 ○一般会計債

種 類	未 償 還 額
庁舎建設事業債	565千円
公営住宅事業債	58,746
都市計画事業債	77,233
道路整備事業債	429,446
消防施設整備事業債	15,305
小学校債	664,535
中学校債	40,837
幼稚園債	63,092
社会教育債	81,296
保健体育債	167,388
災害復旧事業債	1,600
合 計	1,600,043

○特別会計債

種 類	未 償 還 額
白帆荘建設事業債	8,569千円
簡易水道建設事業債	842,998
下水道事業債	177,000
合 計	1,028,567



↑麻生御殿向表御間取

千手觀音坐像

町指定有形文化財として、九月三十日、町教育委員会から新たに、「麻生御殿向表御間取、千手観音坐像、常光院山門」の三件が指定されました。

これらの文化財は、いずれも文化財的価値が高く、町文化財保護審議会の答申を受けて指定されたものです。

三件を指定

所の文化財

麻生御殿向表御間取

麻生御殿向表御間取は、江戸時代初期から麻生とその周辺を治めた麻生藩新庄氏の陣屋の様子を描いた絵図面で、麻生藩の家老などを務めた三好家の子孫で大字麻生の三好貞好さん宅に保存されています。図面は、和紙をつなぎ合せたもので、縦一・二米、横一・七米の大きさで、江戸時代末期の製作と思われます。なお、麻生藩陣屋は、現存するものが少なく、当事の様子を探る貴重な資料となつていています。

建物の総面積が千二百八十七
平方米、敷地面積は約二万七
千平方米でした。

が、六十三年夏までには補修復元されることになつており、当初の威容を取りもどすことでしょう。

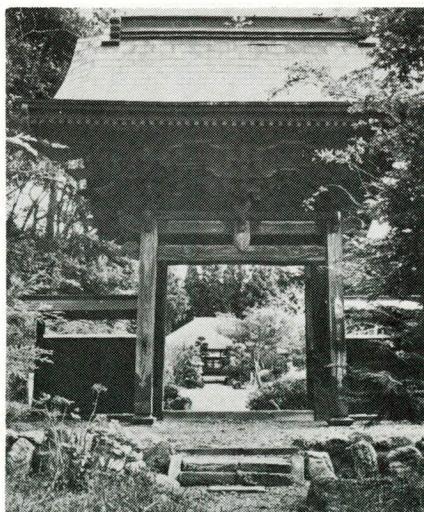
この千手観音坐像は、台矢
幡の觀音堂に安置されていた
もので、現在、觀音室が改築
中のため、地区集会所に移さ
れています。本像は、ヒノキ
材寄木造りで、頭体幹部は合
掌手、玉眼を嵌入し、表面に
は漆箔が施されています。

制作年代は、明暦四年七月
五日（西暦一六五八年）と比
較的新しいのですが、彫刻作
品としても優れており、また
制作年代がはつきりと像底に
刻まれていることも注目すべ
き点となっています。

総体に保存状況がよく、一
部右脇手に剥離が見られます

常光院山門

り、○製作元禄時代けやき造字小高の小高城跡近くにあり中世佐竹氏によつて創建されました。常光院は、明治四十二年不慮の火災にあいましたが、幸い火災から逃れた山門は、元禄時代の華やかさを象徴するかのようなみごとな作であり、かつ桃山時代の寺院建築様式を模倣したものであります。なお、常光院の現在の本堂は、大正六年に再建されたも



常光院 山門

消防ポンプ操法大会

開かれる

第十九回麻生町消防ポンプ

会行方地区大会に出場しまし

たが、惜しくもそれぞれ敗闘

賞に終りました。

操法競技大会が、十月四日麻生中学校校庭で開かれました。
操法大会は、消防団のポンプ操法技術向上のために行われおり、年をおうごとに、そのレベルアップがはかられています。

今年も、各部ともすばらしい操法をみせ、上位では、ほとんど得点の差がない状況でした。結果は次のとおりです。
なお、自動車ポンプの部、小型ポンプの部でそれぞれ優勝したチームが、十月二十二日牛堀町で開かれた茨城県大

下湊消防団



谷消防団



- | | |
|----|--------------|
| 優勝 | 第二分團第一部(谷) |
| 二位 | 第六分團第一部(青沼) |
| 三位 | 第十三分團第一部(井貝) |
| 四位 | 第五分團第二部(白浜) |
| 五位 | 第九分團第二部(五町田) |
| 六位 | 第七分團第一部(小牧) |
| 七位 | 第八分團第一部(於下) |
| 八位 | 第二分團第一部(田町) |
| 九位 | 第五分團第四部(岡) |
| 十位 | 第九分團第三部(船子) |

◎自動車ポンプの部
優勝 本部第二(下湊)

国保からのお知らせ

国保制度をささええる

国保税

資格ができたその月から他の市町村から転入してきたときや、他の健康保険をやめて国保に入れる場合、国保の資格はその月から発生します。届け出が遅れるとその分までさかのぼって負担しなければなりませんので、届け出は早めにすませましょう。

国民健康保険税(国保税)

国保税の納期は納期内に

は、みなさんの国保を運営するための大切な財源です。国保税は、国や県からの補助金と合せて、みなさんが病気やケガをしたときの医療費をはじめ、助産費・葬祭費などの給付の費用にあてられます。

このようなことのないよう、国保税は期限内に納めましょう。

場合の国保税

年度の途中で国保に加入したときは、加入した月から月割で課税されます。また、途中で国保をやめたときは、やめた月の前月までの国保税の分が月割で計算され課税されます。

産業別最低賃金が改定されました

11月18日から実施

茨城労働基準局では、茨城県下の八産業に働く労働者に適用される産業別最低賃金を別表のとおり改定し、十一月十八日から実施することになりました。

なお、この産業別最低賃金は、十八歳以上六十五歳未満の労働者に適用されます。

最低賃金についての詳しいことは、茨城労働基準局賃金課(電話029212416215)又は、鹿島労働基準監督署(電話83184661)にお問合せ下さい。

産業別最低賃金

産業別最低賃金	1日	時間給労働者1時間
食料品・飲料飼料製造業	3,920円	490円
織維産業	3,768円	471円
木材・木製品・家具・装備品製造業	4,048円	506円
パルプ・紙・紙加工品製造業	3,960円	495円
出版・印刷・同関連産業	4,088円	511円
窓業・土石製品製造業	4,160円	520円
機械・金属製品等製造業及び自動車整備業	4,064円	508円
卸売業(代理店・仲立業を含む)	4,104円	513円
小売業(飲食店を除く)	3,944円	493円

保健婦だより

17

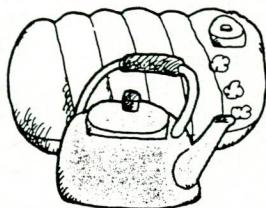
“カゼ・インフルエンザ”

☆ひかなしのか一番

☆「ス」よりも無理しなし
ことがポイント！

みなさんは、気温の低下、運動後や入浴後の薄着、過度の冷房など、風に吹かれたりうたた寝などが原因で、ウイルスに感染されやすくなつたときにやられてしまうのです。

い”のが一番。ということは、何よりも日頃から体を鍛えておくことが肝心ということになります。



そのポイントは、①バランスのとれた食事をきちんととること、②日頃から運動をして体に抵抗力をつけておくことの二点です。

☆お年寄りのカゼは要注意!
老人は体力が低下し、特に
感染に対する抵抗力が弱つて
いる上、クスリの効き方も要
るので、若い人と比べて治り
にくく、重症化する傾向があ
ります。老人がカゼをこじら

④部屋を適度な温度と湿度にし、換気に十分気をつける。
 以上に注意し、カゼを追い払いましょう。

☆カゼの予防のコツは!
①カゼをひいている人に近づかないこと。

生活の中などりこめるようにすれば、カゼに強い体は必ずつくれるといえましょう。

す。たいていは初期の軽い症状（咳・鼻水・鼻づまり）を軽くみて「このくらい大丈夫！」と無理をし、こじらせてしまうことが多いからです。すごく軽い症状なら思い切つて熱めの湯に入り、サッと上がりつてすぐ寝てしまうのも効果的

抵抗力のある体なら予防力
ももちろんありますし、万一
カゼにかかるても早く治すこ
とができます。

すると、すぐ肺炎になりやすくなる、ここが老人のカゼの気の許せないところなのです。☆**抵抗力をつけましょう！**カゼに負けないためには、カゼウイルスがあつても負けない体をつくれば大丈夫なわけです。

すると、すぐ肺炎になりやす
く、ここが老人のカゼの気の
許せないところなのです。

11人の 外国のお客さん

九月三十日、行方の根本隆

黒沢のみなさん
が、根本さんも気さ
くに答え、短い時間で
小さな国際交流がな
に行われました。



小さな国際交流

黒沢が優勝 ——町野球大会——

十月十一日、十八日の両日、麻生町野球連盟秋季大会が運動広場野球場で開かれ、町内の十六チームが参加、熱戦が展開されました。

結果は次のとおりです
優勝 準優勝 三位
黒汐 領首 シャドーブ
アーミーズ

住民登録実態調査に ご協力を

住民基本台帳法の定めにより、町内の皆さんの居住の実態を把握し、住民票記載事項の正確をはかるため、住民の実態調査を次のとおり実施します。調査は区長さんがお伺いしますので、ご協力をお願ひします。

一、調査期日
十二月一日

二、調査期間
十二月一日～
四日

(一) 住所・氏名・生年月日
性別・人数

(二) 調査期日現在、住民基本台帳に記載され、かつ住所を有する者の把握
(三) 調査期日現在、住民基本台帳に記載されている者が、住所を有しない者の把握
(四) 調査日以降、調査期間中に住所異動（転入・転居）した者等の把握
その他調査について、疑問な点がありましたら、役場町民課までお尋ね下さい。

11月は 「国民年金だより」

年々、人口の高令化が進むなかで、年金制度の果たす役割は重要になり、年金に寄せる期待と関心が高まっています。この中で、推進月間は、国民年金制度に対する意識と、正しい理解を深め、円滑な制度運営を図ることを目指します。

年金は、あなたの老後を支える大切な制度です。保険料の納め忘れなどがあり、不利益を受けないよう、各家庭に配付されます「年金のしおり」などもよく読んでいただき、年金に対する正しい知識を持ちましょう。

[新税制ワンポイント]

税率のキザミ簡素化と 累進の緩和

所得税の税率は、10.5%から70%までの15段階であったのが、10.5%から60%までの12段階に簡素化されました。

新しい税率構造は、①最低税率の適用範囲を50万から150万に拡大②中堅所得層の税率引き下げ③最高税率の引き下げなどに特徴があります。

この税率緩和は、10月1日から施行されており1月から9月分まで古い税率で税金を取られ過ぎの形になっているサラリーマンは、年末調整で精算し、還付されることになります。

なお、住民税の税率についても、4.5%から18%までの14段階から、5%から16%までの7段階に簡素化され、63年度の税金から適用されることになっています。

税の窓
④

壮年 体力テストを 実施

町では、11月1日と3日麻生高校・麻生1中を会場に、県の依頼を受け30才から59才男・女の壮年体力テストを実施しました。テストには、150名もの皆さんのが参加。各種目の得点が出て、自分の体力・年令がわかると、「ああよかったです」「やはり運動をしなくては」など感想もさまざまでした。町としては、結果を集計・分析して次号で紹介するとともに、今後スポーツ事業を行なう上での参考資料にしたいと考えています。



運動不足かな

くらしの豆知識

麻生町消費者の集い

麻生町消費者友の会は昭和五十六年五月に発足しました。当時は会員も二十数名でした。が今では五十八名と増え、事業内容も年々充実してきました。社会情勢が目まぐるしく変化する現在、私達消費者は

だまされない消費者、いわゆるかしこい消費者となるよう常に努力していくねばならないと思います。こういったことを根底に私達の消費者友の会は、今年の事業の一環としまして、「麻生

11月25日

麻生の文芸

俳句

月無くて話しばかりの夜となりぬ

仙の灯一つ残して朝寒し

憂い事胸三寸に無月かな

一人居の落葉気にする年令となり

夕づきて浦風涼し湖畔宿

浴衣の散歩にせまる宵闇

夏の夜の夢か吾が余生

生方かえて歩ゆまむと思ふ

短歌

物価ジリジリ年毎上り

暮らす年金底をつく

友に貰つた松茸飯を

お裾分けする小どんぶり

もえてみたてはかない命

秋を色どる曼珠沙華

手賀	金田	前島	男庭	坂本	深見	深見	山口	吉崎	榎原	麻舟	芙美	北
たつ	みつ	ふみ	留吉	さだ	義夫	雪花						

戸籍の窓口

あめでとうございます

体験発表、講演、スライド等を予定しています。地域の皆さまといっしょに勉強し、麻生町を被害のない町にできたらと考えております。各種団体の皆さまにもご協力ををお願いしておりますが皆さんのが多数の参加をお待ち致しております。

長峰	谷田川	立原	永作	大川	吉崎	高崎	海老澤光則	赤ちゃん	赤ちゃん	保護者	会長	額賀	瑞枝
理沙	美帆	健太	泰史	一樹	正明	翠	とめ	よし	よし	よし	洋美	喜也	一八
己千雄	榮	宏	美政	一	善	定	義	マ	マ	マ	瑞穂	高野可奈子	千晶
郎	一和	宏博	治	矢	麻	粗	富	ト	ト	ト	洋	谷古宇紀生	大里
寛	和	宏	治	矢	麻	麻	富	ク	ク	ク	美久	川尻	大竹
ワ	一	博	治	生	粗	粗	富	77	78	78	喜也	千晶	大里
男	一	和	治	生	富	富	住	80	61	65	洋	雄寿	雄
一	和	和	治	毛	田	田	所	80	71	63	美	門	門井

本	大	箕	宮	菅	宮	平	宮	斎	藤	永	関	中	大	鈴木	山野菜奈絵
澤	澤	原	貝	塚	内	山	内	賀	左	作	口	村	竹	えりか	手賀あゆ美
彦	彦	立	立	立	立	立	立	友	左	大	渋谷	大	大	宮崎	松崎直輝
ミ	ミ	原	原	原	原	原	原	啓	傳	脇	口	里	里	江里	神
藏	藏	永	永	永	永	永	永	ハ	ト	作	大	里	里	川尻	大川
ツ	ツ	作	作	作	作	作	作	ン	ト	大	竹	瑞穂	瑞穂	千晶	千晶
之	之	吉	吉	吉	吉	吉	吉	友	ミ	脇	渋谷	洋	洋	梨乃	雄寿
77	77	78	78	78	78	78	78	啓	91	作	口	美久	美久	高野可奈子	高野可奈子
80	80	61	61	65	65	78	78	ハ	85	大	大	瑞穂	瑞穂	千晶	千晶
61	61	65	65	78	78	80	80	ン	17	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
65	65	78	78	80	80	71	71	ト	77	作	作	洋	洋	洋	洋
78	78	80	80	71	71	63	63	ト	85	大	大	美久	美久	美久	美久
80	80	71	71	63	63	74	74	ト	17	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
71	71	63	63	74	74	54	54	ト	77	作	作	洋	洋	洋	洋
63	63	74	74	54	54	86	86	ト	85	大	大	瑞穂	瑞穂	瑞穂	瑞穂
74	74	54	54	86	86	91	91	ト	17	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
54	54	86	86	91	91	85	85	ト	77	作	作	洋	洋	洋	洋
86	86	91	91	85	85	17	17	ト	77	大	大	瑞穂	瑞穂	瑞穂	瑞穂
91	91	85	85	17	17	77	77	ト	85	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	17	17	77	77	85	85	ト	77	作	作	洋	洋	洋	洋
17	17	77	77	85	85	77	77	ト	85	大	大	瑞穂	瑞穂	瑞穂	瑞穂
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也
85	85	77	77	85	85	77	77	ト	85	作	作	洋	洋	洋	洋
77	77	85	85	77	77	85	85	ト	77	脇	脇	喜也	喜也	喜也	喜也